

啐啄同時

仙台市立中山中学校 第2学年通信
平成31年4月25日(木)発行

～～新たな気持ちで～～

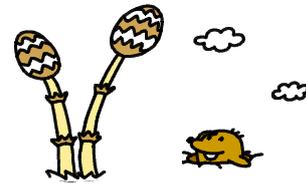


中堅学年、2年生としての中学校生活が1ヵ月過ぎました。生徒たちは、新たな気持ちで頑張ろうという姿勢を見せてくれており、大変うれしく、そして頼もしく感じています。この気持ちを持続させて、大いに力を発揮してほしいと思います。

2学年のリーダーとして活動する前期の学年協議会の委員長と副委員長が決まりました。抱負を書いてもらった作文を紹介します。

◎ 2学年協議委員会のメンバー

- | | | |
|----------|---|-------|
| 1組：岩渕 蒼 | ・ | 向川 璃音 |
| 2組：鎌田 朝陽 | ・ | 菊地 利花 |
| 3組：遠藤 龍聖 | ・ | 藏重 美音 |
| 4組：阿部 遥斗 | ・ | 阿部 すす |



「2学年委員長の抱負」

4組 阿部 遥斗

皆さんは学年だよりのタイトル「啐啄同時」という四字熟語について調べてみたことがありますか。これは「そったくどうじ」と読みます。「啐」は、卵の中の雛が声を発して殻から抜け出ることを意味し、「啄」は親鳥が殻をつついて雛が出るのを助けることを意味しています。つまり、「啐啄同時」は、生徒と先生または子と親が手を取り合って何かを行う絶好のタイミングだという意味を表しています。

2学年委員長としての役割をしっかりと果たしながら、タイミングを捉えて、次の①～③を実践する人が一人でも多い学年になるように共に活動したいと思っています。

- ①自ら困っている人に手を差し伸べられる人
 - ②自らチャンスをつかみ取ろうと努力する人
 - ③自らルールを守りながら、楽しい学校・学年・学級にしようとする人
- 皆さんの協力を得ながら頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。



「2学年副委員長としての抱負」

3組 遠藤 龍聖

私の副委員長としての抱負は、委員長の阿部遥斗さんのサポートをすることです。遥斗さんも私も昨年度学年委員を務めました。学年委員の仕事だけでも大変でしたが、委員長を務めていた木村莉子さんは、もっと大変そうでした。だから私は遥斗さんのサポートをして、少しでも楽に、そしてしっかり仕事ができるようにしていきたいです。

私のもう一つの抱負は、話し合いの時に自分から積極的に案を出して2学年をより良くしていくことです。私たちの学年には、まだまだ改善しなければいけないことがいくつかあります。例えば、朝の8時20分までに着席できていなかったり、授業の始めと終わりの挨拶の声が小さかったりすることです。朝は、登校する時間が人それぞれなので声を掛けることぐらいしかできませんが、挨拶は私が号令を掛けるので、まずは私がしっかり大きい声で挨拶し、皆もできるようにしていきたいです。

この2つのことを抱負として、精一杯頑張ります。

